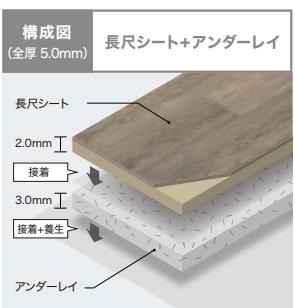


## ● POINT - 1 アンダーレイが不要

長尺シート2.0mm厚+アンダーレイ3.0mm厚を施工した場合と同等以上の性能があります。



### 施工のメリット

- 施工が1回で済むので、アンダーレイ施工より工期が短くなります。
- 改修の際、アンダーレイ施工より貼り替えが容易です。

## ● POINT - 2

### S FLOOR最小値の100Gを切る「衝撃吸収性」

万一転倒した場合でも衝撃をやさしく吸収します。

衝撃吸収性はG値(転倒衝突時の衝撃加速度)で表され、数値が小さいほど衝撃が小さく安全性に優れています。



■ 衝撃吸収性試験 JIS A 6519 「体育館用鋼製床下構成材」 床の硬さ試験	
床材／全厚 (mm)	G値 (m/s <sup>2</sup> )
コンクリート	170 (1,666)
ストロングEX (2.0) + アンダーレイ (3.0)	102 (1,000)
メティウォーク (4.5)	98.5 (965)

※上記の値は測定値であり保証値ではありません。品番により数値が異なります。

※G値の( )内の数値は2018年に改正されたJIS A 6519に基づき、硬さ(Gs)の単位を9.8m/s<sup>2</sup>に換算した値です。

## ● POINT - 3

### 高い防汚性能を持つ「ワックスフリーコーティング」

「ワックスフリーコーティング」と「抗菌防汚層」によって、汚れがつきにくく落としやすくなっています。

■ 耐ヒールマーク性試験 JIS K 3920 「フロアーポリッシュ試験方法」に準拠 ※下記データは当社基準による評価です。

